

【巻頭コラム】

トム・ガリー [Tom GALLY]
 東京大学大学院総合文化研究科教授。専門は、言語教育、辞書学、翻訳論など。

【特集】

塚原信行 [つかはら・のぶゆき]
 京都大学国際高等教育院教授・同附属国際学術言語教育センター初修言語教育部門長。

宮川恒 [みやがわ・ひさし]
 京都大学国際高等教育院長。

木村護郎クリストフ
 [きむら・ごろうくりすとふ]
 上智大学外国語学部教授。専門は言語社会学、とくに媒介言語論、少数言語の維持・再活性化・復興。

黒橋慎夫 [くろはし・さだお]
 京都大学大学院情報学研究所教授。専門は、自然言語処理、知識情報処理。

柳瀬陽介 [やなせ・ようすけ]
 京都大学国際高等教育院教授・同附属国際学術言語教育センター英語教育部門長。研究アプローチは、英語教育の実践知の哲学的整理。

本多充 [ほんだ・みつる]
 京都大学大学院工学研究科教授。専門は、核融合学、プラズマ物理学、機械学習。特に、数値シミュレーション分野。

藤原団 [ふじわら・だん]
 フランス、トゥールーズ＝ジャン・ジョレス大学外国語・外国文学・外国文明学部准教授。専門は現代日本文学、越境文学、震災後文学、物語論。

尾辻恵美 [おつじ・えみ]
 シドニー工科大学人文社会学部准教授。専門は社会言語学、多言語主義、批判的応用言語学、言語教育イデオロギー。

河合淳子 [かわい・じゅんこ]
 京都大学国際高等教育院附属日本語・日本文化教育センター教授。専門は教育社会学、比較教育学。

湯川志貴子 [ゆかわ・しきこ]
 京都大学国際高等教育院附属日本語・日本文化教育センター准教授。専門は『万葉集』の本文批評、訓釈の問題。

ルイーサ・ツァイルホーファー
 [Luisa ZEILHOFER]
 京都大学国際高等教育院講師。専門は外国語としてのドイツ語 (DaF)、外国語習得論、教育心理学、マインドフルネス。

佐野直子 [さの・なおこ]
 愛知県立大学外国語学部教授。専門は社会言語学、特にオクシタン語研究。

山下仁 [やました・ひとし]
 大阪大学大学院人文学研究科教授。専門は社会言語学、多言語社会研究。

石部尚登 [いしべ・なおと]
 日本大学理工学部准教授。専門は社会言語学、とくにベルギーの言語政策、方言復権についての研究。

【投稿論文】

佐野文哉 [さの・ふみや]
 人間文化研究機構人間文化研究創発センター研究員、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科客員研究員。専門は文化人類学、言語人類学、オセアニア研究。

【書評】

杉田優子 [すぎた・ゆうこ]
 ドイツ、デュースブルク・エッセン大学講師。専門は日本語教育、相互行為言語学。

王一瓊
 [おう・いつけい/Yiqiong WANG]
 大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター、特任助教。専門は社会言語学、多文化共生学。

杉浦黎 [すぎうら・れい]
 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻博士前期課程。専門は社会言語学、とくにフランス・アルザス地域周辺の言語研究。

【連載報告 多言語社会ニッポン】

ニヌム (荒田このみ)
 [にぬむ (あらた・このみ)]
 民族共生象徴空間運営本部 文化振興部 体験教育課 アイヌ語担当。

ケニ (山丸賢雄)
 [けに (やままる・けんゆう)]
 民族共生象徴空間運営本部 文化振興部 体験教育課 アイヌ語担当。

町田星羅 [まちだ・せいら]
 沖縄県読谷村字儀間出身。ハワイ大学ヒロ校ハワイアン・先住民言語文化復興博士課程在籍。研究テーマは「読谷村における言語復興の実践」。

鄭 康烈
 [チョン カンリョル/Kangryol CHUNG]
 成蹊大学アジア太平洋研究センター研究員。博士 (社会学)。専門は国際社会学、移民研究、在日コリアン研究。

金澤貴之 [かなざわ・たかゆき]
 群馬大学共同教育学部教授。専門は特別支援教育。

【緊急寄稿】

渡邊日日 [わたなべ・ひび]
 東京大学大学院総合文化研究科教員。専門は文化人類学、シベリア民族学。